

プラス記事 12%減、ニュートラル・マイナス記事 10%増 日産・ルノーがグーグル系と提携 セブン・イレブン、4カ月連続ランクイン

6月度のプラス評価は70億4338万円、ニュートラル・マイナス評価は44億8592万円だった。前月と比較するとプラス換算値は12%減、ニュートラル・マイナスは10%増だった。6月も前月と同じく自動車各社が上位を占めた。そのほか、デジタル通貨やスマホ決済などのフィンテックの話題で順位が浮上した企業も見られた。

2位日産自動車は前月に続いて5位以内に入った。ルノー会長などが経営陣に加わった新体制発足の話題のほか、ルノーとともに米グーグル系のIT企業と無人自動運転サービス開発で提携するとの発表が注目されて「提携・合併」が47%を占めた。

7位フェイスブック(FB)は、デジタル通貨『リブラ』を発行し2020年にも送金などの金融サービスを開始すると発表。毎日以外の4紙が19日朝刊で記事化した。朝日は一面トップで扱い、「プラットフォームとも呼ばれるFBが送金や決済に本格参入することで、世界の個人間のお金のやりとりが大きく

変わる可能性がある」と解説した。

フィンテック関連では、12位楽天が『楽天ペイ』アプリからJR東日本の『Suica』を発行・チャージできるサービスを2020年春に開始すると発表し、朝日以外の4紙が6日に記事化した。楽天はほかにも、携帯電話の5G基地局設備にNEC製品を採用し国産通信網を共同開発する計画や、ドローンによる無人配送の有料サービスなど豊富な話題が取りあげられて換算値を伸ばした。

11位セブン・イレブン・ジャパンは4カ月連続のランキング入りとなった。全国で唯一出店していなかった沖縄県に7月初出店すると発表し、6月の「販売」の換算値は52%に上った。最大の換算値となったのは21日付け読売の記事で、先行して進出しているファミリーマートとローソンの店舗数や沖縄限定商品などを紹介しつつ「今後5年で250店舗を出す野心的な目標を掲げ、まずはローソンの店舗数を追い抜く構え」と報じた。

プラス記事掲載ランキング

換算値:千円

順位	企業名	換算値	主要な掲載要因
1	トヨタ自動車	261,819	世界販売台数の半数を電動車にする目標時期を従来計画から5年前倒し。
2	日産自動車	199,724	ルノーのトップ2名などを含む新経営陣が決定。「提携・合併」47%。
3	ルノー	177,345	会長など2名が日産の新経営陣に決定。「提携・合併」80%、「社長・会長」8%。
4	アップル(米)	121,259	秋発売のマックOSに『iTunes』を搭載せず、サブスクリプションサービスへ移行。
5	ツイッター(米)	117,189	日経「ツイッターここに注目」2回、ツイッターを分析したドイツ人研究者紹介など。
6	JR東日本	112,594	『楽天ペイ』で『Suica』チャージ可能に。ほか新潟・山形地震での避難誘導など。
7	フェイスブック	107,570	『リブラ』を発表、2020年サービス開始へ。「商品」86%、「販売」5%。
8	日東電工	105,840	日経「未来面」に高崎秀雄社長が2回登場。「社長・会長」99%。
9	グーグル(米)	98,966	日経「すっきり生活」で『Googleフォト』を紹介。「商品」75%、「販売」11%。
10	ローソン	89,341	消費期限が迫った食品を実質値引き販売する実験を開始。「販売」72%。
11	セブン・イレブン・ジャパン	85,659	7月に沖縄県へ14店舗出店し空白県解消へ。「販売」52%、「生産」30%。
12	楽天	79,713	2020年をめぐりに『楽天ペイ』アプリでJR東日本の『Suica』チャージが可能に。
13	NTTドコモ	77,398	最大4割値下げのスマホ新料金プランを開始。LINEとスマホ決済で提携。
14	三菱航空機	72,142	『MRJ』を『三菱スペースジェット』に改称、北米企業への納入協議へ。
15	ソニー	70,531	朝日「凄腕しごとにん」に藤田修二プロダクトマネージャーが登場。「社員」48%。
16	三菱重工業	69,829	ボンバルディア社からの小型旅客機事業の買収で合意。「提携・合併」86%。
17	りそなHD	67,619	読売「LEADERS 経営者に聞く」に東和浩社長が登場。「社長・会長」83%。
18	オカムラ	59,952	読売「LEADERS 経営者に聞く」に中村雅行社長が登場。「社長・会長」94%。
19	パナソニック	58,846	ラグビーW杯日本代表の堀江翔太選手など「人」55%、「人事」15%。
20	マツダ	58,249	日経が「松田家4代の100年」を連載。ほか読売「私のエントリーシート」など。